

年頭あいさつ

住民参加で協働のまちづくり



町長 齊藤 隆

りました。

新年あけましておめでとう
ございます。

町民の皆さまには、ご健勝
にて新春をお迎えのことと心
からお慶び申し上げます。ま
た、日頃より町政の運営に対
しましてご理解、ご協力を賜
り厚く御礼申し上げます。

昨年4月に多くの町民の皆
さまから力強いご支援を賜り、
町政運営の重責を担うこと
になりました。就任以来、町民
の皆さまの目線に立ちながら
全力で職務遂行に努めてまい

私は、町民の皆さまの声を

町政に反映させたいとの考え
から地区別の懇談会「まちづ
くりを語ろう会」を町内29会
場で開催し、「住民参加のま
ちづくり」、「子育て支援と教
育」、「産業振興と地産地消」
の三つをテーマに掲げ意見交
換をさせていただきました。

皆さまからいただいた貴重
なご意見を参考に10年、20年
先を見据えた横芝光町のある
べき姿を思い浮かべ、信念を
持って将来のまちづくりを目
指したいと考えております。

9月には、住民の皆さまと
の「協働のまちづくり」を実
感した出来事もありました。
光ファイバー網整備のための
要望活動を行い、当初は対象
世帯の6千件に対する4千件

の要望と、非常に厳しい目標
と感じておりましたが、これ
を大きく超えることが出来ま
したのは、町内の多くの住民
の皆さまが同じ目標に向かい、
それぞれの立場でできること
を頑張った、まさしく協働に
よる成果であると考えます。

ご協力いただいた皆さまに
改めてお礼を申し上げますと
ともに、体験した協働とその
成果を、今後のまちづくりに
活かしたいと思っております。

また、成田空港を取り巻く
状況にも大きな変化がありま
した。成田空港の発着枠30万
回への容量拡大が10月13日に
開催された4者協議会におい
て正式に合意されましたが、
羽田の国際化が目の前に迫っ
ている中で、航空機騒音問題
を抱える当町にとってやむを
得ない判断とはなりましたが、
成田空港が国際拠点空港とし
ての利便性を高め、周辺地域
とともに発展することを願ひ、
同意という選択をしたところ
であります。

社会経済情勢がめまぐるし
く変化する今日、地方行財政
を取り巻く環境は大変厳しい
ものがございます。平成23年
度の予算編成は、初めての経
験であり、その責任の大きさに
身が引き締まる思いがいた
します。

私は町長就任の際、「企業
は利潤を追求し税金という形
で社会に還元しますが、公務
員はサービスという形で町民
の皆さまに還元しなければな
らない。」と申し上げました。
町民の皆さまにお約束した子
宮頸がん予防ワクチン接種へ
の助成については1月から実
施することができましたが、
中学生への医療費無料化など
の事業についても新たに推進
してまいりたいと考えており
ます。

なお、お陰をもちまして、
計画している主要事業も概ね
順調に進捗しております。
(仮称)横芝光町学校給食セ
ンター建設事業も本年2月末
の完成を目指しており、4月